**旧長崎高商表門衛所**

この小さな建物は長崎高等商業学校の入口付近にあった。日本政府が1905年に設立したこの学校は、神戸、東京、山口に次ぐ国内4番目の商業学校だった。生徒は国際ビジネスのコースを含3年間のプログラムに参加した。

生徒は、門に入り、拱橋を渡り、橋のもとにある表門衛所を通り過ぎた。1900年代初頭の日本建築の典型であるように、西洋と日本の両方の要素が組み込まれている。建物の外観は洋風だが、床は畳である。

1949年に長崎大学経済学部に入られ、独立機関としてとして存在がなくなった。1976年にグラバー園に寄進され、現在の場所に移築された。

--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

|  |  |
| --- | --- |
| 採用番号NO： | 023-014 |